

みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課 R5-No.1(2023.1.20)



令和4年中の県内交通事故

交通死亡事故

交通死亡事故の発生は32件、32人が亡くなりました。
死亡した32人の内、高齢者が半数以上の18人。

登校中の小学1年生が車にはねられる交通死亡事故も1件発生！

全国的には交通事故死者が6年連続で最少を更新
宮崎県では、前年比2人増。

◆高齢者の交通事故の特徴◆

①事故の種類

追突、出会い頭の事故が各々全体の約30%

②原因別

脇見や安全不確認等が原因の事故が半数超

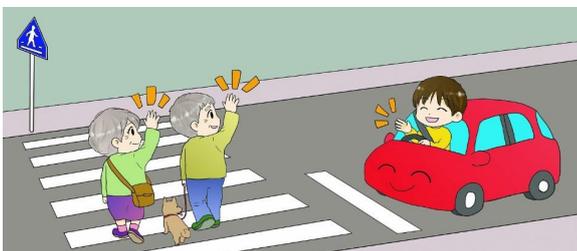
③発生時間帯

午前11時台が最も多く、日中はまんべんなく発生
買い物や通院などの日中の活動時間帯に多い傾向

◆小学生が犠牲となった交通事故◆

①朝の登校時間帯に発生

②子どもは身体が小さく、運転者からは発見しにくいことに注意



☆歩行者の皆さん

暗い時間帯の外出は明るい色の服装や
反射材を身につけましょう！
道路を横断する時は、左右の確認を！
車の直前直後や斜め横断はとても危険！

☆運転者の皆さん

緊張感を持って、危険を予測した運転を！
横断歩道は歩行者優先！
横断歩道を横断しようとしている歩行者
がいたら、必ず停車しましょう！！



反射材は
あなたの命を
守る盾!!



毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。